

# らぶらす

## ライブラリーニュース Vol.21

冬号

2017.12

### 防災～女性の視点を平常時から活かす～

「災害は人々を不平等に襲う」という言葉は、災害時に、より弱者となる人々がいることを示しています。「災害時要援護者」には高齢者、障害者、外国人、乳幼児、妊婦などが含まれ、また、避難所が女性にとって必ずしも安全ではない、ということも災害のたびに繰り返し指摘されています。平常時から、地域の活動にはこうした人々の視点が活かされる必要があります。らぶらすでは、平成23年度から毎年防災講座を続け、地域で暮らす一人ひとりが防災・減災対策を考えるときに、男女共同参画の視点を意識できるような学びを提供しています。今号は女性の視点を活かした防災を中心に、関連する図書・資料を集めました。



『避難所HUG』  
静岡県危機管理部  
危機情報課/  
静岡県地震防災  
センター 開発

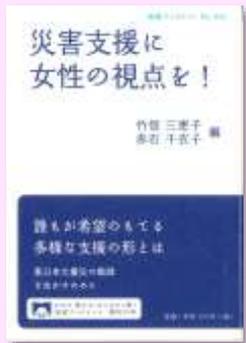
※ HUG は、H (hinanzyo 避難所)、U (uneい運営)、G (gameゲーム) の頭文字を取ったもの。カードを使い、ゲーム感覚で避難所の運営を学ぶことができる。

#### 『災害支援に女性の視点を！』

誰もが希望の持てる多様な支援の形とは』

竹信 三恵子／赤石 千衣子 編

岩波書店



災害を平時の社会の仕組みがそのまま反映される「社会問題」と捉え、避難所での女性への固定的役割の強化や、支援における世帯中心主義の弊害に触れながら、地域防災計画の見直しや地域の「女性防災会議」などに防災・復興を展望する。

#### 『3.11東日本大震災と「災害弱者」』

避難とケアの経験を共有するために』

藤野 好美／細田 重憲 編

生活書院



「災害時要援護者」の避難に関わる課題の検討と、岩手県でケアにあたった施設とそこで働く人たちへの実態調査、さらに当事者・家族・支援者からの聞き取りを実施。「必ず全員が避難する」という強い意志と緻密な計画が不可欠であると訴える。

#### 『よりよく生き延びる』

3.11と男女共同参画センター』

公益財団法人 せんだい男女共同参画財団 編

新潮社



男女共同参画センター職員の目から見た、仙台の3.11以降の日々を追いながら「仙台宣言」など震災をきっかけに防災における女性の視点が課題として認識されていくさまを照らし出す。第二部に座談会「これからの男女共同参画センター」も。

### [女性の視点を活かした防災に関する図書・資料]



『こんな支援が欲しかった！～現場に学ぶ、女性と多様なニーズに配慮した災害支援事例集』  
東日本大震災女性支援ネットワーク 編



『災害時に役立つかんたん時短、「即食」レシピ もしもごはん』  
今泉 マユキ 著  
清流出版



『クロワッサン特別編集 防災BOOK』  
女性目線で備える 防災BOOK』  
マガジンハウス



『女性の視点部会 提言書』  
世田谷区防災会議  
女性の視点部会

らぶらす  
ホームページ



<http://www.laplace-setagaya.net>

### 利用案内

らぶらす資料コーナー（ライブラリー）へようこそ！

らぶらす資料コーナーでは、およそ1万9千点の書籍やDVD、行政資料などを所蔵しています。運転免許証や健康保険証など、住所とお名前の確認できる書類をお持ちいただければ、その場で利用者登録ができます。1回につき3点まで、2週間の貸出が可能です（AV資料1週間まで）。

らぶらす開館時間

9:00-22:00

図書貸出時間

9:00-21:30

休館日:毎月第3月曜日

(祝日の場合はその翌日)

及び年末年始

# 新着図書から



## 『男女平等は進化したか』

男女共同参画基本計画の策定、施策の監視から』

鹿嶋敬 著  
新曜社

“男女平等に向けての歩みとして、女性活躍推進はひとつのプロセスでありゴールは男女共同参画社会の形成である”と著者は述べる。女性の地位向上に力を置いた第一次から、男性中心型労働慣行からの脱却を前面に押し出した第四次まで、男女共同参画基本計画の策定すべてにかかわった著者が、固定的性別役割分担の解消、ワークライフバランスの推進、ダイバーシティの必要性などに触れながら、この国の男女平等の進化論を語る。

## 男女共同参画の今



## 『なぜジェンダー教育を大学でおこなうのか』

村田 晶子/弓削 尚子 編著  
青弓社



## 『日本の女性政策 男女共同参画社会と少子化対策のゆくえ』

坂東 眞理子 著  
ミネルヴァ書房



## 『タラブックス』

インドのちいさな出版社、まっすぐに本をつくる』

野瀬 奈津子 著  
玄光社

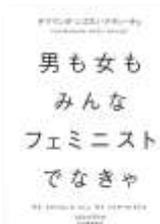
ギータ・ウォルフとV・ギータ、ふたりの女性が1995年に創業したインドの出版社、タラブックス。企画から本の完成まで一貫した哲学を持って作られる絵本の数々は、紙から印刷、製本に至るまでの完全なハンドメイドだ。タラブックスの実践するスモールビジネスは、印刷職人や少数民族、あるいは元農家といったインド社会の弱者ともいえる人たちがのびのびと働き暮らす受け皿をつくり出している。

## 女性の仕事



## 『世界手芸紀行 アジア、アフリカ、ヨーロッパ、中米の手仕事をつなげる日本人女性たち』

日本ヴォーグ社



## 『男も女もみんなフェミニストでなきゃ』

チママンダ・ソグズィ・アディーチェ 著  
河出書房新社



## 『宮沢賢治の真実 修羅を生きた詩人』

今野 勉 著  
新潮社

宮沢賢治の難解な詩「春と修羅」「マサニエロ」を解説して賢治の同性への恋情を導き出し、妹とし子の辛い恋愛を知った賢治がとし子の死後、姿なき妹を探して樺太まで旅した足跡を追って「銀河鉄道の夜」の人物像を解明する。本書は当時賢治が友人に送った膨大な手紙や数多くの記録などから、知られざる宮沢賢治像を浮き彫りにしている。

## 文学から



## 『漱石のヒロインたち 古典から読む』

増田 裕美子 著  
新曜社



## 『文学効能事典 あなたの悩みに効く小説』

エラ・バーサド/スーザン・エルダキン 著  
フィルムアート社

## 絵本

### ■『パパのぼり』

きくちちき 作  
文溪堂



くまちゃんはお父さんの上におもちゃのバスを走らせたり、お父さんに登ったり。登ったら今度はお父さんですべり台。全身で子どもの遊びにつきあっているお父さんも微笑ましい、楽しくほのぼのした絵本。

## コミックス

### ■『サトコとナダ Satoko & Nada』

ユベチカ 著  
星海社



日本の女の子サトコとサウジアラビアの女の子ナダが、アメリカでルームシェアをすることに。まったく違う環境で育ったふたりの驚きや不思議に思っている日常を、周りの友達を交えながら楽しく描く、The 異文化交流の1冊！

## DVD

### ■『ビッグアイズ』

ティム・バートン 監督  
2014年 制作 米国



60年代、アメリカで大ブームとなった絵画をめぐる実話。絵の才能を頼りに娘を育てようとするマーガレットの絵画を、再婚した夫ウォルターは自分の名義で売り出してしまふ。裁判に訴えたマーガレットが、法廷で決着をつける姿は痛快。

★住所・電話番号が変わりました！

〒154-0004 世田谷区太子堂1-12-40 グレート王寿ビル3階

TEL:03-6450-8510/FAX:03-6450-8511

らぷらすホームページ <http://www.laplace-setagaya.net>

貸出中の場合は予約ができます

らぷらす  
Facebook page



世田谷区立男女共同参画センター

らぷらす